

## 「反障害通信」目次一覧

「反障害通信」へのアクセス <http://www.taica.info/kh.html>

(ページ数は縦書き版のページ数です)

<b>108号</b>	2021.6.18	
	「二〇二〇東京オリンピック」を問う	3 P
	読書メモ	5 P
	映像鑑賞メモ	11 P
	インターネットへの投稿から	12 P
	「障害関係論原論」への覚え書き	12 P
<b>107号</b>	2021.5.18	
	「障害者権利条約」は「使える」のか？	3 P
	読書メモ	10 P
	映像鑑賞メモ	29 P
	インターネットへの投稿から	33 P
<b>106号</b>	2021.4.18	
	なぜ、日本はデジタル「後進国」になったのか？	3 P
	読書メモ	5 P
	インターネットへの投稿から	54 P
<b>105号</b>	2021.3.18	
	ポピュリズム政治について	3 P
	読書メモ	5 P
<b>104号</b>	2021.2.18	
	歴史忘却主義者・修正主義者の虚言——韓国批判を繰り返し、 「謝罪」とリセットを繰り返し続ける自民党右派——	3 P
	読書メモ	5 P
	インターネットへの投稿から	28 P
<b>103号</b>	2021.1.18	
	コロナ感染症対策とトリアージ	3 P
	読書メモ	5 P
	映像鑑賞メモ	28 P
	インターネットへの投稿から	31 P
<b>102号</b>	2020.12.18	
	新自由主義とファシズムの隆起	3 P
	読書メモ	6 P
	映像鑑賞メモ	21 P

	インターネットへの投稿から	23 P
<b>101号</b>	2020.11.18	
	コロナウィルスの感染症対策の論点整理——その後2	
	——感染症対策が、なぜ経済政策を基礎にした医療政策なのか？——	
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3 P
	読書メモ	6 P
	映像鑑賞メモ	27 P
<b>100号</b>	2020.10.18	
	菅政権のなさんとしていること	
	——新自由主義と専制的政治——	3 P
	読書メモ	5 P
	インターネットへの投稿から	36 P
<b>99号</b>	2020.9.18	
	政治とは権力の行使」なのでしょうか？	
	——全体主義の論理と社会変革の論理の表裏——	3 P
	読書メモ	4 P
	インターネットへの投稿から	37 P
<b>98号</b>	2020.8.18	
	国家主義が世界を跋扈している——コロナウィルス対策のなかで浮かびあがってきた、	
	「自粛」という抑圧とエゴイズム——	3 P
	読書メモ	6 P
	インターネットへの投稿から	41 P
<b>97号</b>	2020.8.3	
	フェミニズム論争から障害学をとらえ返す	3 P
	読書メモ	7 P
	映像鑑賞メモ	20 P
	インターネットへの投稿から	21 P
<b>96号</b>	2020.7.18	
	コロナウィルスの感染症対策の論点整理——その後	3 P
	インターネットへの投稿から	6 P
	読書メモ	7 P
<b>95号</b>	2020.6.18	
	コロナウィルスの感染症対策の論点整理(4)	3 P
	インターネットへの投稿から	6 P

	読書メモ	7 P
	映像鑑賞メモ	27 P
<b>94号</b>	2020. 5. 18	
	コロナウィルスの感染症対策の論点整理(3)	3 P
	インターネットへの投稿から	9 P
	読書メモ	11 P
<b>93号</b>	2020. 4. 18	
	コロナウィルスの感染症対策の論点整理(2)	3 P
	映像鑑賞メモ	6 P
	インターネットへの投稿から	9 P
	読書メモ	11 P
	6つの安全保障問題	15 P
<b>92号</b>	2020. 4. 3	
	コロナウィルスの感染症対策の論点整理	3 P
	読書メモ	7 P
	インターネットへの投稿から	20 P
	社会変革への途(6)	20 P
<b>91号</b>	2020. 3. 18	
	「自己決定」の名のもとでの「死へ誘う医療」批判	3 P
	読書メモ	7 P
	インターネットへの投稿から	31 P
<b>90号</b>	2020. 3. 3	
	反差別—反国家主義—反資本主義の運動を!	3 P
	読書メモ	5 P
	S N Sの投稿から	31 P
<b>89号</b>	2020. 2. 18	
	「謝罪」ということも分からない政治家たち	3 P
	読書メモ	5 P
	S N Sの投稿から	24 P
	社会変革への途(5)	27 P
<b>88号</b>	2020. 1. 18	
	健康は義務なのか? —介護保険制度における義務規定—	3 P
	読書メモ	4 P
	映像鑑賞メモ	30 P
<b>87号</b>	2020. 1. 6	

	バイオテクノロジーは「障害者」にとって何を意味するのか？	3 P
	読書メモ	8 P
	映像鑑賞メモ	25 P
<b>86号</b>	2019.12.18	
	現実的に」ということ	3 P
	読書メモ	5 P
	S N Sの投稿から	18 P
	社会変革への途(4)	19 P
<b>85号</b>	2019.11.18	
	六つの共同幻想とそこからの自立	3 P
	読書メモ	6 P
	映画鑑賞メモ	21 P
	S N Sの投稿から	23 P
<b>84号</b>	2019.10.18	
	環境破壊と社会変革	
	一資本主義で環境破壊を阻止し得るのか	3 P
	読書メモ	9 P
	映画鑑賞メモ	19 P
	S N Sの投稿から	22 P
	社会変革への途(3)	23 P
<b>83号</b>	2019.9.18	
	ナショナリズム(民族主義、国家主義)に対峙し超えるために	3 P
	読書メモ	6 P
	S N Sの投稿から	21 P
	社会変革への途(2)	23 P
<b>82号</b>	2019.8.18	
	フェミニズムと「障害者運動」の「不幸な対立」？	
	一「産む一産まないは女が決める」というスローガンを巡って一	3 P
	読書メモ	6 P
	映画鑑賞メモ	19 P
	S N Sの投稿から	20 P
<b>81号</b>	2019.7.18	
	国家主義的扇動批判	
	一欺瞞だらけの「徴用工問題」への「報復処置」	3 P

	読書メモ	5 P
	映画鑑賞メモ	12 P
	社会変革への途(1)	13 P
<b>80号</b>	2019.6.18	
	臓器移植とバイオテクノロジー	3 P
	読書メモ	5 P
	映画鑑賞メモ	29 P
<b>79号</b>	2019.5.18	
	天皇制と障害-差別問題	
	パターンリズムの象徴としての天皇制	3 P
	読書メモ	5 P
	映画鑑賞メモ	29 P
<b>78号</b>	2019.4.18	
	差別の総体的、根源的とらえ返しを	3 P
	読書メモ	4 P
<b>77号</b>	2019.3.15	
	障害の各モデルとその関係性—エクセル表とその文章化	3 P
	読書メモ	6 P
	映画鑑賞メモ	31 P
<b>76号</b>	2019.2.12	
	民衆の国境を越えたユニバーサリーゼーションの運動を	3 P
	読書メモ	5 P
	手話文法試論(3)	31 P
<b>75号</b>	2019.1.11	
	ろう運動における「障害の社会モデル」	3 P
	読書メモ	9 P
	手話通訳者とプライド	34 P
<b>74号</b>	2018.12.28	
	この間のわたしの手話関係の活動の総括	3 P
	読書メモ	7 P
<b>73号</b>	2018.11.15	
	「個別的利害の対立？」と	
	「個別的利害と普遍的利害の対立？」	3 P
	読書メモ	7 P
<b>72号</b>	2018.9.17	

	障害の関係モデルの定立のために	
	—障害問題のパラダイム転換をなしきるために—	3 P
	読書メモ	12 P
	杉田水脈議員の「生産性のないひと」発言の意味すること	19 P
<b>71号</b>	2018.8.17	
	「自然災害」と政治の責任	3 P
	読書メモ	4 P
<b>70号</b>	2018.6.20	
	「障害者運動」が突き出したこと	
	—「国際障害者年」のスローガンから—	3 P
	読書メモ	4 P
	「ろう文化宣言」を障害問題からとらえ返す	32 P
<b>69号</b>	2018.4.28	
	障害学批判のために	3 P
	責任をとらない「最高責任者」	6 P
	読書メモ	6 P
	映像鑑賞メモ	32 P
<b>68号</b>	2018.2.12	
	民主主義の基底としての情報保障	3 P
	アベのごまかし政治	6 P
	読書メモ	6 P
	民主主義の二つの意味	35 P
<b>67号</b>	2017.12.12	
	墓穴を掘るアベ首相を墓穴に落とそう	3 P
	永田町に出没する狸の話（1）	4 P
	読書メモ	5 P
<b>66号</b>	2017.10.9	
	なぜ、こんな政治がまかり通るのか—歴史は繰り返される、	
	最初は悲劇として二度目は悲喜劇として—	3 P
	読書メモ	4 P
	映画鑑賞メモ	16 P
<b>65号</b>	2017.8.29	

なぜ、差別を問題にするのか？	3 P
読書メモ	4 P
反暴力主義 非暴力 実力闘争—反差別主義宣言—	21 P

64号 2017.7.12

共謀罪法（「テロ等準備罪」）とは何か	
—反差別という立場からのとらえ返し—	3 P
「豊田真由子様」	7 P
読書メモ	7 P
映画鑑賞メモ	24 P

63号 2017.4.3

森友学園問題	3 P
「まずいでしょう」	6 P
印籠—村度政治—	7 P
読書メモ	7 P
映画鑑賞メモ	16 P
手話通訳と差別語問題	17 P

62号 2017.2.4

「共に行動する情報・コミュニケーション・	
アクセス保障を考える会」（仮称）発足のために	3 P
時局へのコメント③ 「でんでん」首相	5 P
読書メモ	6 P
映画鑑賞メモ	29 P

61号 2016.11.18

今、何が必要なのか？	3 P
読書メモ	5 P
映画鑑賞メモ	19 P

追悼 あるろう者の死	23 P
------------	------

<障害>の手話による障害の医学モデルと「社会モデル」、	
関係モデルの論考	24 P

60号 2016.9.20

障害の医学モデルと「社会モデル」の統合という錯誤	3 P
読書メモ	16 P
アベマリオ	23 P

59号 2016.8.11

相模原事件について	3 P
読書メモ	6 P
映像鑑賞メモ	9 P
「吃音＝発達障害」規定をとらえ返す	10 P

**58号**            2016.6.10

何のための、誰のための政治か？	3 P
読書メモ	5 P
映像鑑賞メモ	16 P

**57号**            2016.4.20

「障害者」が政治行動の先頭に	3 P
読書メモ	4 P
映像鑑賞メモ	14 P
山河破れて「国」なし	14 P

**56号**            2016.2.25

戦争・ファシズム・差別・環境破壊を許さない！	3 P
わたしの反核（反原発）宣言	5 P
読書メモ	7 P
映像鑑賞メモ	14 P

**55号**            2015.12.15

運動の原則を押さえ直すために	3 P
読書メモ	6 P
映像鑑賞メモ	21 P

**54号**            2015.10.21

アベノミクスの第二弾とは何か？	3 P
アベ談話批判	5 P
読書メモ	12 P
とんでもないこと	31 P
映像鑑賞メモ	32 P
国会議事堂前で－ファシズムの波を押し返すために－	37 P

**53号**            2015.8.11

アベノ政治のダブルスタンダード	3 P
読書メモ	5 P
映像鑑賞メモ	13 P
モリスの「『障害の社会モデル』批判」がもつ意味	18 P



<b>52号</b>	2015.8.11	
	ストップ アベノ政治	3 P
	時局川柳	8 P
	読書メモ	8 P
<b>51号</b>	2015.3.30	
	曾野綾子「アパルトヘイト的発言」—差別主義批判	3 P
	読書メモ	4 P
	続・なぜ、わたしは文を書くのか	5 P
<b>50号</b>	2015.1.28	
	反障害—反差別研究会のこれからの課題	3 P
	情況への提言詞(4) 反面教師	5 P
	読書メモ	5 P
<b>49号</b>	2014.11.28	
	ストップ ザ・アベノムチャクチャ政治	3 P
	情況への提言詞(2) 原発の責任を問う	11 P
	情況への提言詞(3) わけのわからぬ許し難いこと	12 P
	読書メモ	12 P
<b>48号</b>	2014.11.6	
	十分な避難計画などありえるのか	
	—(川内)原発再稼働は許されない—	3 P
	情況への提言詞(1) アベ政治	6 P
	読書メモ	7 P
<b>47号</b>	2014.10.15	
	「従軍慰安婦」に関する覚書	3 P
	読書メモ	8 P
	フクシマを心に刻み、継続した取り組みのために	28 P
<b>46号</b>	2014.7.30	
	うそつき、ごまかし、無責任のアベ政治が	
	なぜまかり通るのか?	3 P
	読書メモ	9 P
	介助日記007	18 P
	なぜ、わたしは文を書くのか	21 P
<b>45号</b>	2014.5.25	
	反原発・脱原発の意志表示をしよう	

・「障害者」の仲間たち	3 P
「美味しんぼ」と「風評被害」問題	7 P
日本の議会制民主主義の幻想は崩壊した	11 P
読書メモ	13 P
介助日記006	24 P
時局川柳 (11)	24 P

**44号**            2014.3.23

唯生きることを基礎にし、大切にしている関係の構築を	3 P
読書メモ	4 P
介助日記005	15 P
時局川柳 (10)	18 P

**43号**            2013.10.21

今年のウソつき大賞	
—「裸の王様」的アベ首相の言動—	3 P
読書メモ	4 P
介助日記004	6 P
時局川柳 (9)	8 P
なぜ哲学的なことが必要になるのか?	8 P

**42号**            2013.5.3

「吃音者の社会運動」	
一言友会（「吃音者」団体）の四輪駆動的展開?	3 P
読書メモ	6 P
時局川柳 (8)	14 P
介助日記003	15 P

**41号**            2013.2.22

橋下大阪市長と体罰問題	3 P
読書メモ	4 P
介助日記002	11 P
時局川柳 (7)	11 P
反差別、反資本主義、反「環境—生命破壊」の トライユニティ（「三位一体」）の運動を!	12 P

**40号**            2013.1.26

原発の「三安神話」の崩壊	3 P
時局川柳 (6)	4 P
読書メモ	4 P
「親=敵」論とは何だったのか?	9 P
介助労苦論批判のために	10 P

**39号**            2012.10.21

法制度の少しずつの前進ということは可能なのか	
—パラダイム転換が必要ということの関係で—	3 P
読書メモ	5 P
時局川柳 (5)	13 P
フェミニズムの議論の蓄積をとらえかえした、フェミニズム	
障害学の創出を—モリスらのフェミニズム障害学の	
フェミニズム僭称批判—	14 P

**38号**            2012.9.22

何のために研究し、何のために議論し、	
何のために論攷するのか?	3 P
読書メモ	4 P
時局川柳 (4)	6 P
マルクスの思想は破綻したのか	
—反差別論で使えないのか—	6 P

**37号**            2012.8.4

障害(差別)はどのようなこととしてあるのか	
—「障害の否定性」をめぐる論考について—	3 P
読書メモ	9 P
時局川柳 (3)	12 P
差別に関する予断とステレオタイプ批判	13 P

**36号**            2012.6.22

西洋は日本の「障害者」にとって	
モデルたりえるのか?	3 P
時局川柳 (2)	5 P
読書メモ	6 P

<b>35号</b>	2012.5.5	
	時局川柳 (1) . . . . .	3 P
	読書メモ . . . . .	4 P
	家事や「ケア」は労働なのか? . . . . .	15 P
<b>34号</b>	2012.4.6	
	原発はなぜ存在してきたのか?	
	—原発の再稼働を阻止するために— . . . . .	3 P
	読書メモ . . . . .	7 P
<b>33号</b>	2012.4.6	
	裁こうとする者は裁かれる者	
	—刑事事件と差別の関係から裁判員裁判をとらえ返す— . . . . .	3 P
	読書メモ . . . . .	6 P
<b>32号</b>	2012.4.6	
	反差別を全ての運動の基底に据えるために . . . . .	3 P
	読書メモ . . . . .	8 P
<b>31号</b>	2011.12.27	
	「現実的な」—「現実的に」ということ . . . . .	3 P
	読書メモ . . . . .	5 P
	「原発事故による遺伝子変異」を巡る言説の危うさ . . . . .	22P
<b>30号</b>	2011.10.26	
	「障害の社会モデル」をとらえ返す中から新しい出発を . . . . .	3 P
	読書メモ . . . . .	7 P
	「ディスアビリティ・トラブル」 . . . . .	13 P
<b>29号</b>	2011.9.15	
	民主主義と反差別 . . . . .	3 P
	読書メモ . . . . .	5 P
	時代制約性について . . . . .	27 P
<b>28号</b>	2011.7.15	
	原発震災から4ヶ月 . . . . .	3 P
	読書メモ . . . . .	6 P
	反差別コミュニズム論序説の序 . . . . .	17 P
<b>27号</b>	2011.5.8	
	天災と人災 . . . . .	3 P
	読書メモ . . . . .	9 P

	石原慎太郎東京都知事の暴言の構造	25 P
<b>26号</b>	2011.3.12	
	どこに活動の基準をおくのか	3 P
	読書メモ	4 P
	脱構築と物象化批判の関係	22 P
<b>25号</b>	2010.12.18	
	自分で感じて、調べて、考える	3 P
	読書メモ	5 P
	間主観性と共同主観性の関係から 障害関係論を深化する	18 P
<b>24号</b>	2010.12.18	
	基本所得保障（ベーシックインカム）から生活保障に	3 P
	読書メモ	6 P
	反差別論序説草稿への改訂的断章	17 P
	「障害の社会モデル」から関係モデルへの転換のために	18 P
<b>23号</b>	2010.8.27	
	障害の表示問題について一推進会議での議論へのコメントから 障害関係論の確立のために一	3 P
	読書メモ	6 P
	対話の中から	13 P
	雑感 「運動と自己表現活動」	15 P
<b>22号</b>	2010.7.23	
	草の根の運動とそのネットワーク作りから 大きなうねりを作り出すために	3 P
	読書メモ	4 P
	『反障害原論』への補説的断章（2）*	24 P
	*なぜ、今マルクスなのか一『反障害原論』の隠されたサブタイトル一	
<b>21号</b>	2010.3.15	
	「障がい者制度改革推進会議」のこと	3 P
	対話の中から	5 P
	読書メモ	9 P
	『反障害原論』への補説的断章（1）*	20 P
	*『反障害原論』第一刷筆者校正1	
<b>20号</b>	2010.2.7	
	とうとう政府文書に‘障がい’表記が……	3 P
	読書メモ 木村敏著作	5 P

雑感	老いと障害問題	7 P
<b>19号</b>	2009.2.11	
	新しい「障害者運動」—反障害運動を起こすために	
	—「反障害通信」再刊にあたって—	3 P
	<b>追悼</b>	6 P
	出版案内	7 P
	書評 『障害学研究4 特集：経済学と障害学の対話』	8 P
<b>18号</b>	2007.12.1	
	「障害者権利条約」や「障害者差別禁止法」は	
	反障害=反差別の道具=手段になりえるのか？	3 P
	たわしの読書メモ (15)	5 P
	反障害原論(16)	11 P
<b>17号</b>	2007.9.30	
	特別なニーズ	3 P
	たわしの読書メモ (14)	5 P
	反障害原論(15)	7 P
<b>16号</b>	2007.7.27	
	“合理的配慮”という誤訳？	3 P
	たわしの読書メモ (13)	5 P
	書評 吉田おさみ『“狂気”からの反撃』	12 P
	反障害原論(14)	14 P
<b>15号</b>	2007.5.22	
	「障害の社会モデル」と障害関係論	3 P
	たわしの読書メモ (12)	4 P
	書評 横田弘『障害者殺しの思想』	11 P
	反障害原論(13)	13 P
<b>14号</b>	2007.4.20	
	基本所得保障	3 P
	たわしの読書メモ (11)	5 P
	反障害原論(12)	10 P
<b>13号</b>	2007.2.12	
	グローバルゼーションに対抗する	
	ユニバーサリーゼーション	3 P

たわしの読書メモ (10) . . . . .	4 P
書評 横塚晃一『母よ！殺すな』 . . . . .	9 P
反障害原論(11) . . . . .	11 P

**12号**            2007.1.7

「はやく、ゆっくり」 . . . . .	3 P
手話サークル・手話通訳のジレンマ . . . . .	4 P
たわしの読書メモ (9) . . . . .	6 P
反障害原論(10) . . . . .	7 P

**11号**            2006.11.26

どうでもいいじゃん！ . . . . .	3 P
手話は単語が少ない??? . . . . .	5 P
たわしの読書メモ (8) . . . . .	7 P
反障害原論(9) . . . . .	10 P

**10号**            2006.10.20

ブーメラン . . . . .	3 P
たわしの読書メモ (7) . . . . .	6 P
誰のための手話通訳? . . . . .	7 P
「心はどこにあるの？」をめぐる応答 . . . . .	10 P
反障害原論(8) . . . . .	12 P

**9号**            2006.9.17

障害に関する理論的深化と展開の協働作業のために . . . . .	3 P
たわしの読書メモ (6) . . . . .	5 P
手話と差別語 . . . . .	6 P
ユニバーサル・デザインの利害の衝突 . . . . .	8 P
反障害原論(7) . . . . .	9 P

**8号**            2006.8.9

自己責任と社会の責任・社会的責任 . . . . .	3 P
たわしの読書メモ (5) . . . . .	5 P
「障害者自立支援法」成立下の手話通訳有料化の動きの中で . . . . .	6 P
被障害者の労働崇拜 . . . . .	8 P
反障害原論(6) . . . . .	10 P

**7号**            2006.7.5

「障害者福祉事業」はサービスなのか . . . . .	3 P
たわしの読書メモ (4) . . . . .	5 P

	「障害者自立支援法」と手話通訳の有料化—その2 . . . . .	6 P
	反障害原論(5) . . . . .	9 P
<b>6号</b>	2006.5.30	
	小泉構造改革の中身—参議院予算委員会審議の中から . . . . .	3 P
	「障害者自立支援法」と手話通訳の有料化 . . . . .	6 P
	反障害運動—反差別運動の運動スタイル . . . . .	7 P
	たわしの読書メモ(3) . . . . .	9 P
	反障害原論(4) . . . . .	10 P
<b>5号</b>	2006.4.5	
	「差別者の言葉で反差別—反障害運動は進められない . . . . .	2 P
	新しい手話づくりについて . . . . .	4 P
	反障害原論(3) . . . . .	6 P
<b>4号</b>	2006.2.10	
	「障害者自立支援法」の成立は何を意味するのか? . . . . .	2 P
	書評 杉野昭博「障害」概念の脱構築	
	—「障害」学会への期待」との対話 . . . . .	5 P
	“障害”という手話をめぐるパラダイム転換 . . . . .	8 P
	反障害原論(2) . . . . .	9 P
<b>3号</b>	2005.12.5	
	在日外国人無年金問題はなぜ解決を阻まれるのか . . . . .	3 P
	「ろう文化宣言以後」の以後 . . . . .	7 P
	書評 中西正司・上野千鶴子『当事者主権』 . . . . .	12 P
<b>2号</b>	2005.11.1	
	「福祉切捨ての論理」批判と「福祉の未来」	
	反障害原論(1)	
<b>創刊号</b>	2005.9.1	
	「反障害研究会」結成への呼びかけ	